Nikon

Quick Guide

D800
D800E

Jp

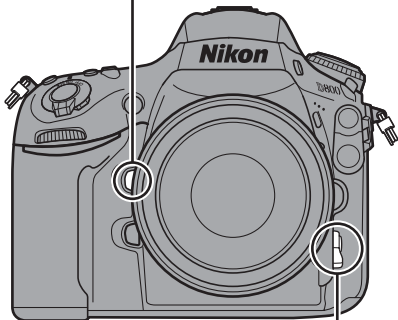
目次

D800/D800Eの操作説明は共通です。このQuick GuideではD800で説明します。

主なボタンとダイヤルの機能

このカメラの主なボタンやダイヤルの名称と機能について説明します。

プレビューボタン

おおよその被写界深度（ピントの合う前後の範囲）を確認します。

フォーカスモードセレクター

AF（オートフォーカス）

シャッターボタンを半押しすると、オートフォーカスでピントを合わせます。オートフォーカスでのピントの合わせ方については🕮22をご覧ください。

M（マニュアルフォーカス）

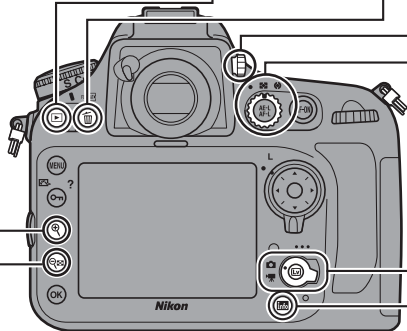
レンズのフォーカスリングを回して、手動でピントを合わせます。

拡大ボタン

画像再生中、ボタンを押すと、表示中の画像を拡大表示できます。

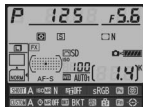
再生ボタン

撮影した画像を液晶モニターに表示します。

（FORMAT）
削除ボタン

縮小/サムネイルボタン

画像再生中、ボタンを押すと、表示中の画像を縮小表示、サムネイル表示することができます。

インフォボタン

シャッタースピードや絞り値などの撮影情報を液晶モニターに表示します。
もう一度ボタンを押すと、表示されている撮影時の設定を変更できます（□10、44）。

視度調節ノブ

視度調節ノブを引き出して回し、ファインダー内がはっきり見えるように調節します。

測光モードダイヤル

測光モードダイヤルを回すと、測光モードが切り替わります。

[◉]	**中央部重点測光**（□42） 画面中央部を重点的に測光します。
[⊙]	**マルチパターン測光** 撮影画面の広い範囲を測光します。
[•]	**スポット測光** 選択したフォーカスポイントに重なる部分を測光します。

Lvライブビューボタン

液晶モニターで被写体を見ながら撮影します（□24）。

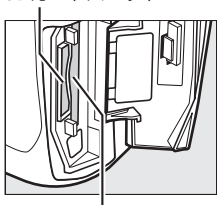
ライブビューセレクター

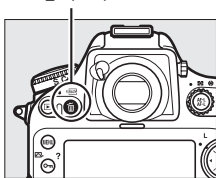
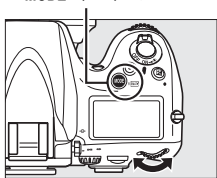
ライブビュー表示時の撮影方法を選べます。

📷	**静止画ライブビュー** 静止画を撮影します（□24）。
🎥	**動画ライブビュー** 音声付きの動画を撮影します（□25）。

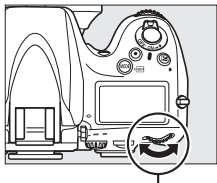
2枚のメモリーカードを使う

このカメラは、撮影した画像をSDカードまたはCFカードに記録できるように、2 つのメモリーカードスロットを装備しています。

両方のメモリーカードスロットにメモリーカードを挿入して使うときは、初期化（カードフォーマット）、画像の記録、および再生をするときに使うスロットを選ぶことができます。操作方法は次のとおりです。

初期化する

1 🗑（FORMAT）ボタンとMODE（FORMAT）ボタンを同時に2秒以上押す

- 表示パネルの For とメモリーカードアイコンが点滅します。

2 Forが点滅している間に、メインコマンドダイヤルを回して初期化するスロットを選ぶ

- メモリーカードアイコンが点滅している側のスロットに入っているメモリーカードが初期化されます。

メインコマンドダイヤル

3 Forが点滅している間に、もう一度🗑（FORMAT）ボタンとMODE（FORMAT）ボタンを同時に押して初期化する

初期化（メモリーカードのフォーマット）について
セットアップメニューからも初期化することができます (□49)。

画像を記録する

静止画撮影時に優先的に使うスロット（主スロット）を選んだり、もう一方のスロット（副スロット）の機能を設定できます。

■主スロットの選択

撮影メニューの［**主スロットの選択**］では、撮影時や再生時に優先的に使うスロットを設定できます。

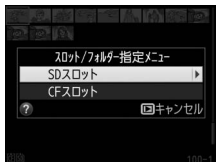
SDスロット	SDカードを優先的に使うときに選びます。
CFスロット	CFカードを優先的に使うときに選びます。

■副スロットの機能

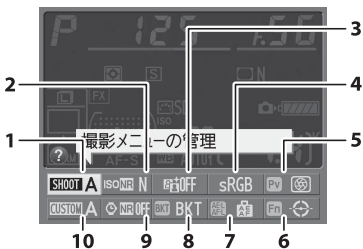
撮影メニューの［**副スロットの機能**］では、副スロットへの記録方法を設定できます。

順次記録	主スロットから優先的に記録します。
バックアップ記録	同じ画像を主スロット、副スロットに記録します。
RAW+JPEG分割記録	RAW画像を含む画質モードの場合、主スロットにRAW画像、副スロットにJPEG画像を記録します。

メモリーカードスロットを切り換える

画像再生時に右のような［スロット / フォルダー指定メニュー］画面が表示されるまで🔍ボタンを数回押します。スロットを選んで▶を押すと、選んだスロット内のフォルダーの一覧が表示されます。フォルダーを選んで㊍ボタンを押すと、フォルダー内の画像が表示されます。

インフォ画面で設定を変える

infoボタンを押すと、液晶モニターに「インフォ画面」が表示され、シャッタースピードや絞り値などの撮影に関する情報を確認できます。インフォ画面を表示中にもう一度infoボタンを押すと、表示されている撮影時の設定を変更できるようになります。

- マルチセレクターの ▲▼◀▶ を押して設定したい項目を選び、OKボタンを押すと、設定したいメニュー項目へ直接ジャンプします。

1 撮影メニューの管理
撮影メニューを切り換えたり、選んだ撮影メニューをリセットできます。

2 高感度ノイズ低減
高感度で撮影したときに発生する「ノイズ」を低減します。

3 アクティブD-ライティング
撮影時にハイライトの白とびや、暗部の黒つぶれを軽減する機能です。

4 色空間
色空間を［**sRGB**］または［**Adobe RGB**］から選べます。

5 プレビューボタンの機能

プレビューボタンを単独で押したときの機能と、プレビューボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます（□34）。

6 Fn（ファンクション）ボタンの機能

Fnボタンを単独で押したときの機能と、**Fn**ボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます（□34）。

7 AE/AFロックボタンの機能

AE-L AF-L AE/AFロックボタンを単独で押したときの機能と、AE-L AF-L AE/AFロックボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます（□34）。

8 BKTボタンの機能

BKTボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます。

9 長秒時ノイズ低減

低速シャッタースピードになったときに発生する「長秒時ノイズ」を低減します。

10 カスタムメニューの管理

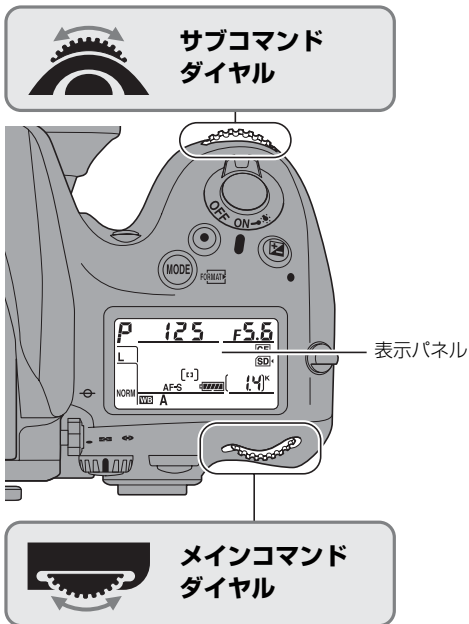
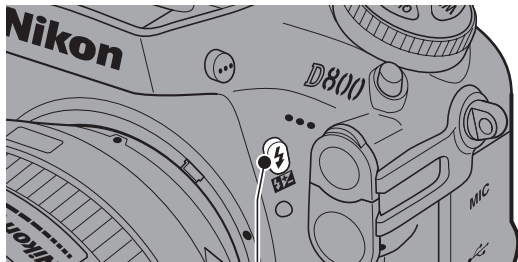
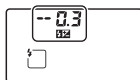
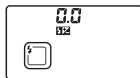
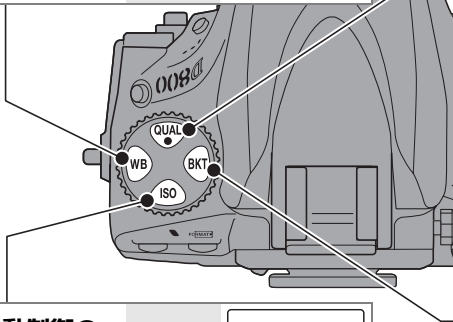
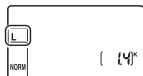
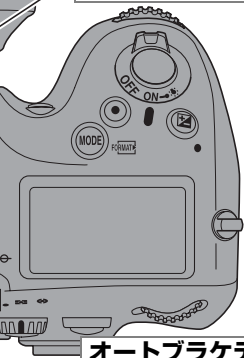
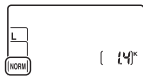
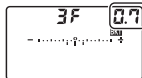
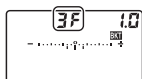
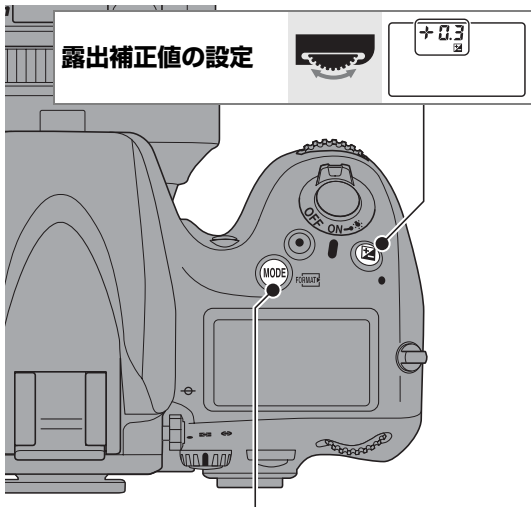
カスタムメニューを切り換えたり、選んだカスタムメニューをリセットできます。

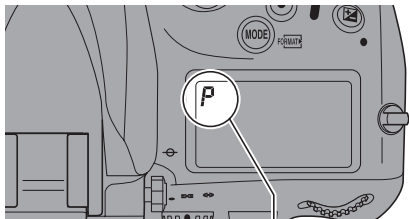
インフォ画面のガイド表示

選択しているメニュー項目名を表示します（□44）。

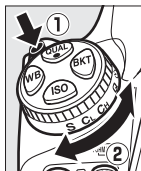
コマンドダイヤルで設定を変える

カメラのボタンを押しながら、コマンドダイヤル（メインコマンドダイヤル/サブコマンドダイヤル）を回して変更できる撮影時の設定を紹介します。

Nikon
D800
MIC
調光補正量の設定
-- 0.3
フラッシュモードの設定
0.0

• ホワイトバランスの微調整※
• 色温度選択※
• プリセットマニュアルデータ選択※
ホワイトバランスモードの設定※
ISO感度自動制御の設定※
ISO感度の設定※
QUAL
WB
BKT
ISO
ISO-AUTO
FORMAT

※撮影メニューからも設定できます（🕮37）。

P	プログラムオート
S	シャッター優先オート
A	絞り優先オート
M	マニュアル

各露出モードに設定後、コマンドダイヤルを回すと、
次のような機能を設定できます。

レリーズモードを切り換える

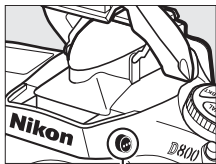
シャッターをきる（レリーズする）ときの動作を設定できます。

レリーズモードを切り換えるには、レリーズモードダイヤルロックボタンを押しながら（①）、レリーズモードダイヤルを回します（②）。

レリーズモード	内容
1コマ撮影	シャッターボタンを全押しするたびに1コマずつ撮影します。
低速連続撮影	シャッターボタンを全押ししている間、低速連続撮影します。
高速連続撮影	シャッターボタンを全押ししている間、高速連続撮影します。
静音撮影	1コマ撮影に比べて静かに撮影できます。
セルフタイマー撮影	セルフタイマー撮影ができます。
ミラーアップ撮影	ミラーアップ撮影ができます。

内蔵フラッシュを使って撮影する

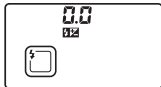
内蔵フラッシュを使うと、周囲が暗い場合や逆光時にも被写体を明るく撮影できます。

1 内蔵フラッシュを上げる

- フラッシュロック解除ボタンを押して内蔵フラッシュを上げると、フラッシュの充電を開始します。
- 充電が完了して撮影ができる状態になると、ファインダー内表示に⚡が点灯します。

フラッシュロック解除ボタン

2 フラッシュモードを設定する

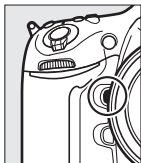
- ⚡（⚡☒）ボタンを押しながら、メインコマンドダイヤルを回し、フラッシュモードを選択します。

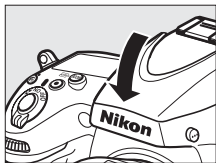
⚡（⚡☒）ボタン　メインコマンドダイヤル　表示パネル

露出モードP、A	
	先幕シンクロモード
	赤目軽減モード
SLOW	赤目軽減スローシンクロモード
SLOW	スローシンクロモード
REAR	後幕シンクロモード※

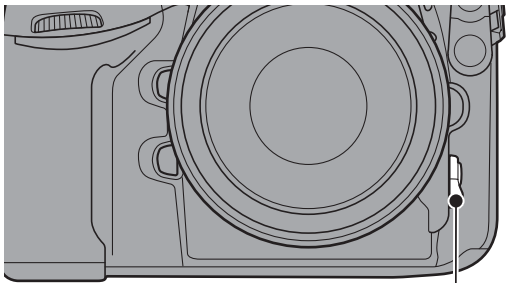
※設定後は**SLOW**の文字も表示されます。

露出モードS、M	
	先幕シンクロモード
	赤目軽減モード
REAR	後幕シンクロモード

3 撮影する

- 内蔵フラッシュを使って撮影するときは、被写体からカメラを0.6 m 以上離してください。
- 内蔵フラッシュ撮影時は、レリーズモードが**CL**または**CH**に設定されていても、連続撮影にはなりません。
- 撮影する前にプレビューボタンを押すと、被写体のライティングの状態を確認できるモデリング発光（□46）ができます。

4 内蔵フラッシュを収納する

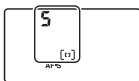
- カチッと音がするまで手で軽く押し下げます。

オートフォーカスでのピントの合わせ方を選ぶ

ファインダー撮影時にフォーカスモードセレクターを**AF**（オートフォーカス）に設定しているときのピントの合わせ方を設定します。

AFモードの設定

AFモード

AFモードボタンを押しながらメインコマンドダイヤルを回して、オートフォーカスでのピントの合わせ方を設定します。

AF-S	**シングルAFサーボ** シャッターボタンを半押ししている間、ピントを固定します。
AF-C	**コンティニュアスAFサーボ** シャッターをきるまでピントを合わせ続けます。

AFエリアモードの設定

AFエリアモード

AFモードボタンを押しながらサブコマンドダイヤルを回して、オートフォーカス時のフォーカスポイント（ピントを合わせる位置）の選び方を設定します。

フォーカスポイント

シングルポイントAF

選択した1つのフォーカスポイントでピントを合わせます。

ダイナミックAF（9点/21点/51点）

AFモードの**AF-C**（🕮22）との組み合わせで、選択した1つのフォーカスポイントから被写体が一時的に外れても、周辺のフォーカスポイントからのピント情報を利用してピントを合わせます。

フォーカスポイントはマルチセレクターで選択できます。

3D-トラッキング

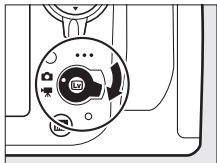
AFモードの**AF-C**との組み合わせで、51点全てのフォーカスポイントを使って被写体を追尾してピントを合わせます。

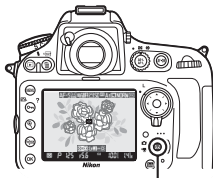
オートエリアAF

カメラが自動的に全てのフォーカスポイントから被写体を判別してピントを合わせます。

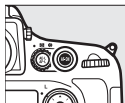
静止画ライブビュー撮影

液晶モニターで被写体を見ながら静止画を撮影できます。

1 ライブビューセレクターを（静止画ライブビュー）に合わせる

2 Lvボタンを押す

- ミラーアップして、ライブビューを開始します。

Lvボタン

3 ピントを合わせる

- シャッターボタンを半押しするか **AF-ON** ボタンを押して、ピント合わせを行います。

AF-ONボタン

4 シャッターボタンを全押しして撮影する

- 撮影時は液晶モニターが消灯します。

5 Lvボタンを押してライブビューを終了する

動画ライブビュー撮影と再生

動画を撮影する

液晶モニターを見ながら音声付きの動画を撮影できます。

別売ステレオマイクロホンについて
別売のステレオマイクロホンME-1を外部マイク入力端子に接続すると、ステレオ録音ができます。また、動画撮影中にオートフォーカスでピント合わせをしたときに生じるレンズの振動ノイズが録音されるのを低減できます。

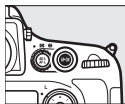
1 ライブビューセレクターを 🎥（動画ライブビュー）に合わせる

2 Lvボタンを押す

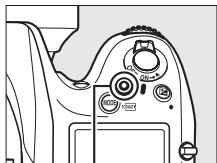
- ミラーアップしてライブビューを開始します。

Lvボタン

3 AF-ON ボタンを押してピントを合わせる

- シャッターボタンを半押ししてピントを合わせることもできます。

AF-ONボタン

4 動画撮影ボタンを押して、撮影を始める

- 録画中は録画中マークが表示されます。
- カメラボディー前面にある内蔵マイクで音声を記録します。録画中は、マイクを指でふさがないようにしてください。
- 動画撮影中に**AF-ON**ボタンを押すと、ピントを合わせることができます。

動画撮影ボタン

録画中マーク

残り時間

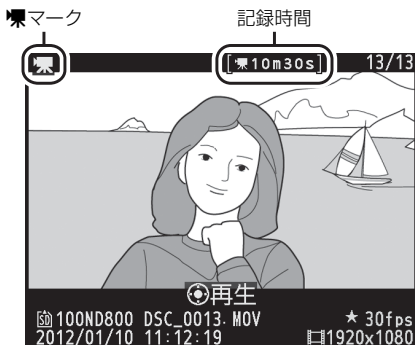
5 もう一度動画撮影ボタンを押して、撮影を終了する

6 Lvボタンを押してライブビューを終了する

撮影メニュー［動画の設定］について

撮影メニューの［**動画の設定**］では、［**画像サイズ/フレームレート**］、［**動画の画質**］、［**録音設定**］、［**動画記録先**］を設定できます（□40）。

動画を再生する

1コマ表示モードで🎥マークが表示されている画像が動画です。

インデックスマーキングについて

動画撮影中にプレビューボタンを押すと、撮影中の動画にインデックスマークを付けることができます。インデックスマークを付けると、動画の再生時や編集時に動画中の目的の場所へ素早く移動できます。

動画再生時の操作方法：

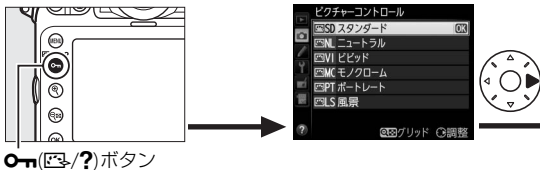
再生する		動画を再生します。
一時停止する		一時停止します。
巻き戻しする/早送りする （動画再生中）		マルチセレクターの◀を押すと巻き戻し、▶を押すと早送りします。同じ方向のボタンを押すごとに、巻き戻し/早送りの速度が2倍、4倍、8倍、16倍に切り替わります。◀を押し続けると、最初のコマに移動し、▶を押し続けると、最後のコマに移動します。
コマ戻しする/コマ送りする （一時停止中）		一時停止中に◀または▶を押すと、コマ戻し/コマ送りができます。ボタンを押し続けると連続でコマ送りします。
インデックスマークに移動する		メインコマンドダイヤルを回すと、動画撮影時に設定したインデックスマークに移動します。

先頭フレームに移動する/最終フレームに移動する		動画にインデックスマークがない場合にメインコマンドダイヤルを回すと、先頭フレームまたは最終フレームに移動します。30秒以上の動画の場合、最終フレームでメインコマンドダイヤルを回すと30秒前に移動します。
音量を調節する	/	ボタンを押すと音量が大きくなり、ボタンを押すと小さくなります。
動画を編集する	OK	一時停止中にボタンを押すと、［動画編集］画面を表示します。
再生終了する	/	▲またはボタンを押すと1コマ表示モードに戻ります。
撮影に戻る		シャッターボタンを半押しすると、液晶モニターが消灯し、すぐに撮影できます。
メニューに移る	MENU	メニューが表示されます。

ピクチャーコントロールで画像の仕上がりを変える

ピクチャーコントロール

カメラに搭載されたピクチャーコントロールを選ぶだけで、撮影する画像の仕上がりを簡単に設定できます。

さらに好みの色調に合わせて簡単に調整したり、細かく調整したりすることもできます。

ピクチャーコントロール

SD	スタンダード	鮮やかでバランスの取れた標準的な画像になります。
NL	ニュートラル	素材性を重視した自然な画像になります。
VI	ビビッド	メリハリのある生き生きとした色鮮やかな画像になります。
MC	モノクローム	白黒やセピアなど、単色の濃淡で表現した画像になります。
PT	ポートレート	人物の肌が滑らかで自然な画像になります。
LS	風景	自然の風景や街並みが色鮮やかな画像になります。

グリッド表示

調整しているピクチャーコントロールのコントラストと彩度が座標で表示されます。

縮小/サムネイルボタン

SDスタンダード

輪郭強調、コントラスト、色の濃さ（彩度）をバランス良く自動的に調整できます。

各項目を手動で細かく調整できます。

MCモノクローム

白黒写真用カラーフィルターを使って撮影したときのような効果が得られます。

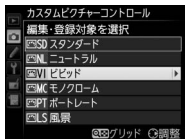
画像全体の色調を調整できます。

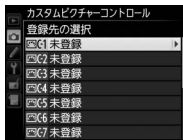
カスタムピクチャーコントロールを登録する

編集と登録
カメラに搭載されたピクチャーコントロールを編集、登録します。

登録名変更
カスタムピクチャーコントロールの登録名を変更します。

削除
登録したカスタムピクチャーコントロールを削除します。

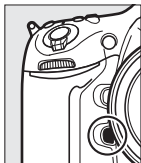
メモリーカードを使用
登録したカスタムピクチャーコントロールをメモリーカードにコピーしたり、付属のViewNX 2や別売のCapture NX 2で作成したカスタムピクチャーコントロールをカメラに読み込みます。

元にするピクチャーコントロールを選ぶ

ピクチャーコントロールを調整する

登録先を選択する

名前を入力する

登録したピクチャーコントロールは、ピクチャーコントロールの一覧画面に表示されます。

Fnボタンに設定できる機能

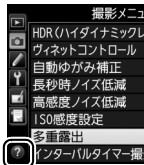
カスタムメニューf4［**Fnボタンの機能**］(□47)で、**Fn**ボタンを単独で押したときの機能と、**Fn**ボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます。※

	撮像範囲選択
	シャッタースピードと絞り値のロック
	シャッター・絞り値1段選択
Non-CPU	手動設定済みレンズの選択
	アクティブD-ライティング設定
	設定しない（初期設定）

	プレビュー
	FV-L
	AE-L/AF-L
	AE-L
	AE-L（レリーズでリセット）
	AE-L（ホールド）
	AF-L
AF-ON	AF-ON
	フラッシュ発光禁止
BKT	BKT自動連写
	マルチパターン測光簡易設定
	中央部重点測光簡易設定
	スポット測光簡易設定
	再生
	マイメニューのトップ項目先へジャンプ
+RAW	プラスRAW記録
	ファインダー内水準器（初期設定）
	設定しない

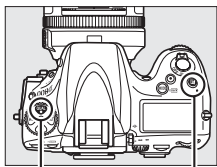
※**Fn** ボタンに設定できるほとんどの機能は、プレビューボタンやAE-L AF-L AE/AFロックボタンにも設定できます（□47）。

便利な機能

ヘルプを使う

メニュー画面の左下に?（ヘルプ）マークが表示されているときは、O-n（⊡/?）ボタンを押している間、その項目の説明（ヘルプ）を見ることができます。

基本的な機能を初期設定に戻す（ツーボタンリセット）

QUALボタンと±ボタン（それぞれのボタンに緑色の●がついています）を2秒以上同時に押すと、一瞬表示パネルの表示が消え、カメラの各機能が初期設定に戻ります。

- カスタムメニューはリセットされません。

QUALボタン　±ボタン

メニューガイド

▶ 再生メニュー

削除	選択画像削除
	全画像削除
再生フォルダー設定	ND800　　（初期設定）
	全てのフォルダー
	記録中のフォルダー
非表示設定	設定
	一括解除
再生画面設定　SD/CF	設定終了
	標準表示への情報追加
	フォーカスポイント
	再生画面の追加
	画像のみ
	ハイライト
	RGBヒストグラム
	撮影情報
	統合表示
画像コピー	コピー元の選択
	コピー元画像の選択
	コピー先フォルダーの選択
	コピー実行

SD/CF マークについて

セットアップメニューの［**カメラ設定の保存と読み込み**］（□50）で、メニューの設定データをメモリーカードに保存できるメニュー項目です。保存したメニューの設定データは他のD800でメモリーカードから読み込むことができます。

項目		設定	
撮影直後の画像確認	SD/CF	する	
		しない	（初期設定）
削除後の次再生画像	SD/CF	後ろのコマ	（初期設定）
		前のコマ	
		直前コマ送り方向に従う	
縦位置自動回転	SD/CF	する	（初期設定）
		しない	
スライドショー		開始	
		再生画像の種類	
		インターバル設定	
プリント指定 (DPOF)		設定	
		一括解除	

撮影メニュー

項目		設定	
撮影メニューの管理	SD/CF	A	（初期設定）
		B	
		C	
		D	
拡張撮影メニューの設定	SD/CF	する	
		しない	（初期設定）
記録フォルダー設定		フォルダー番号指定	
		既存フォルダーから選択	
ファイル名設定	SD/CF	ファイル名設定	
主スロットの選択	SD/CF	SDスロット	（初期設定）
		CFスロット	
副スロットの機能	SD/CF	順次記録	（初期設定）
		バックアップ記録	
		RAW+JPEG分割記録	

項目		設定
画質モード QUAL + コマンドダイヤル (🕮15参照)	SD/CF	RAW+FINE
		RAW+NORMAL
		RAW+BASIC
		RAW
		TIFF(RGB)
		FINE
		NORMAL （初期設定）
		BASIC
画像サイズ QUAL + サブコマンドダイヤル (🕮15参照)	SD/CF	サイズL （初期設定）
		サイズM
		サイズS
撮像範囲	SD/CF	DX自動切り換え
		撮像範囲設定
JPEG圧縮	SD/CF	サイズ優先 （初期設定）
		画質優先
RAW記録	SD/CF	記録方式
		記録ビットモード
ホワイトバランス WB + コマンドダイヤル (🕮14参照)	SD/CF	オート （初期設定）
		電球
		蛍光灯
		晴天
		フラッシュ
		曇天
		晴天日陰
		色温度設定
		プリセットマニュアル

ピクチャーコントロール SD/CF	スタンダード	（初期設定）
	ニュートラル	
	ビビッド	
	モノクローム	
	ポートレート	
	風景	
カスタムピクチャーコントロール	編集と登録	
	登録名変更※	
	削除※	
	メモリーカードを使用	
色空間 SD/CF	sRGB	（初期設定）
	Adobe RGB	
アクティブD-ライティング SD/CF	オート	
	より強め	
	強め	
	標準	
	弱め	
	しない	（初期設定）
HDR（ハイダイナミックレンジ）	HDRモード	
	露出差	
	スムージング	
ヴィネットコントロール SD/CF	強め	
	標準	（初期設定）
	弱め	
	しない	

※カスタムピクチャーコントロールが未登録の場合は選択できません。

自動ゆがみ補正 SD/CF	する	
	しない	（初期設定）
長秒時ノイズ低減 SD/CF	する	
	しない	（初期設定）
高感度ノイズ低減 SD/CF	強め	
	標準	（初期設定）
	弱め	
	しない	
ISO感度設定 SD/CF ISO ＋ (ダイヤル) (□14参照)	ISO感度	
	感度自動制御	
多重露出	多重露出モード	
	コマ数	
	自動ゲイン補正	
インターバルタイマー撮影	開始トリガー	
	即時スタート	
	開始時刻設定	
	撮影間隔	
	撮影回数×コマ数	
	撮影動作	
微速度撮影	撮影動作	
	撮影間隔	
	撮影時間	
動画の設定 SD/CF	画像サイズ/フレームレート	
	動画の画質	
	録音設定	
	動画記録先	

カスタムメニュー

カスタムメニューの管理	SD/CF
A	（初期設定）
B	
C	
D	

a オートフォーカス			SD/CF
a1	AF-Cモード時の優先	レリーズ	（初期設定）
		レリーズ/フォーカス	
		フォーカス	
a2	AF-Sモード時の優先	レリーズ	
		フォーカス	（初期設定）
a3	AFロックオン	5（強め）	
		4	
		3（標準）	（初期設定）
		2	
		1（弱め）	
		しない	
a4	半押しAFレンズ駆動	する	（初期設定）
		しない	
a5	フォーカスポイント照明	オート	（初期設定）
		する	
		しない	
a6	フォーカスポイント循環選択	する	
		しない	（初期設定）
a7	AF点数切り換え	51 点	（初期設定）
		11 点	

a オートフォーカス		SD/CF
a8	内蔵AF補助光の照射設定	する（初期設定）
		しない

b 露出・測光		SD/CF
b1	ISO感度設定ステップ幅	1/3 段（初期設定）
		1/2 段
		1 段
b2	露出設定ステップ幅	1/3 段（初期設定）
		1/2 段
		1 段
b3	露出・調光補正ステップ幅	1/3 段（初期設定）
		1/2 段
		1 段
b4	露出補正簡易設定	する (自動リセット)
		する
		しない（初期設定）
b5	中央部重点測光範囲	φ 8 mm
		φ12 mm（初期設定）
		φ15 mm
		φ20 mm
		画面全体の平均
b6	基準露出レベルの調節	はい
		いいえ（初期設定）

c AEロック・タイマー		SD/CF
c1	半押しAEロック	する
		しない　（初期設定）
c2	半押しタイマー	4 秒
		6 秒　（初期設定）
		10 秒
		30 秒
		1 分
		5 分
		10 分
		30 分
		制限なし
c3	セルフタイマー	時間
		撮影コマ数
		連続撮影間隔
c4	液晶モニターのパワーオフ時間	画像の再生
		メニュー表示
		インフォ画面表示
		撮影直後の画像確認
		ライブビュー表示

d 撮影・記録・表示		SD/CF
d1	電子音設定	音量
		音の高さ
d2	低速連続撮影速度	5 コマ/ 秒
		4 コマ/ 秒
		3 コマ/ 秒
		2 コマ/ 秒　（初期設定）
		1 コマ/ 秒

d 撮影・記録・表示		SD/CF
d3　連続撮影コマ数	1～100	
d4　露出ディレーモード	3秒	
	2秒	
	1秒	
	しない	（初期設定）
d5　連番モード	する	（初期設定）
	しない	
	リセット	
d6　格子線の表示	する	
	しない	（初期設定）
d7　ISO感度表示と簡易設定	感度を表示する	
	感度表示と簡易設定をする	
	しない	（初期設定）
d8　インフォ画面のガイド表示	ガイド表示する	（初期設定）
	ガイド表示しない	
d9　インフォ画面の表示設定	自動	（初期設定）
	手動	
d10 イルミネーター点灯	する	
	しない	（初期設定）
d11 MB-D12電池設定	アルカリ単3形電池	（初期設定）
	Ni-MH単3形充電池	
	リチウム単3形電池	
d12 電池の使用順序	MB-D12から	（初期設定）
	カメラから	

e フラッシュ・BKT撮影		SD/CF
e1	フラッシュ撮影同調速度	1/320 秒(オートFP)
		1/250 秒(オートFP)
		1/250 秒　（初期設定）
		1/200 秒
		1/160 秒
		1/125 秒
		1/100 秒
		1/80 秒
		1/60 秒
e2	フラッシュ時シャッタースピード制限	1/60 秒　（初期設定）
		1/30 秒
		1/15 秒
		1/8 秒
		1/4 秒
		1/2 秒
		1 秒
		2 秒
		4 秒
		8 秒
		15 秒
		30 秒
e3	内蔵フラッシュ発光	TTLモード　（初期設定）
		マニュアル発光モード
		リピーティング発光モード
		コマンダーモード

e フラッシュ・BKT撮影		SD/CF
e3 外付けフラッシュ発光※	TTLモード	（初期設定）
	マニュアル発光モード	
e4 モデリング発光	する	（初期設定）
	しない	
e5 オートブラケティングのセット	AE・フラッシュブラケティング	（初期設定）
	AEブラケティング	
	フラッシュブラケティング	
	WBブラケティング	
	ADLブラケティング	
e6 BKT変化要素(Mモード)	フラッシュ・シャッタースピード	（初期設定）
	フラッシュ・シャッタースピード・絞り値	
	フラッシュ・絞り値	
	フラッシュ	
e7 BKTの順序	[0]→[-]→[+]	（初期設定）
	[-]→[0]→[+]	

※別売のスピードライト SB-400 を装着してスピードライトの電源をONにすると、e3［**内蔵フラッシュ発光**］からe3［**外付けフラッシュ発光**］に変わります。

f 操作			SD/CF
f1	☀スイッチの機能	☀の点灯/消灯	（初期設定）
		☀とインフォ画面の点灯/消灯	
f2	中央ボタンの機能※	撮影モード	
		再生モード	
		ライブビュー	
f3	マルチセレクターの半押し起動	する	
		しない	（初期設定）
f4	**Fn**ボタンの機能 (🕮34参照)	**Fn**ボタン押し時の動作	
		コマンドダイヤル併用時の動作	
f5	プレビューボタンの機能	プレビューボタン押し時の動作	
		コマンドダイヤル併用時の動作	
f6	AE/AFロックボタンの機能	AE/AFロックボタン押し時の動作	
		コマンドダイヤル併用時の動作	
f7	シャッタースピードと絞り値のロック	シャッタースピードのロック	
		絞り値のロック	
f8	BKTボタンの機能	オートブラケティング	（初期設定）
		多重露出	
		HDR(ハイダイナミックレンジ)	
f9	コマンドダイヤルの設定	回転方向の変更	
		メインとサブの入れ換え	
		絞り値の設定方法	
		再生/メニュー画面で使用	

※［**撮影モード**］および［**ライブビュー**］の初期設定は［**フォーカスポイント中央リセット**］、［**再生モード**］の初期設定は［**1コマとサムネイルの切り換え**］です。

f 操作		SD/CF
f10 ボタンのホールド設定	する	
	しない	（初期設定）
f11 カードなし時レリーズ	レリーズ禁止	
	レリーズ許可	（初期設定）
f12 インジケーター表示の＋/－方向	+ … −	
	− … +	（初期設定）
f13 MB-D12のAF-ONボタン機能	AF-ON	（初期設定）
	FV-L	
	AE-L/AF-L	
	AE-L	
	AE-L(レリーズでリセット)	
	AE-L(ホールド)	
	AF-L	
	Fnボタンと同じ	

g 動画		SD/CF
g1 **Fn**ボタンの機能	**Fn**ボタン押し時の動作	
g2 プレビューボタンの機能	プレビューボタン押し時の動作	
g3 AE/AFロックボタンの機能	AE/AFロックボタン押し時の動作	
g4 シャッターボタンの機能	静止画撮影	（初期設定）
	動画撮影	

セットアップメニュー

項目		設定
カードの初期化 (フォーマット)		SDスロット
		CFスロット
液晶モニターの明るさ		オート
		マニュアル　（初期設定）
イメージセンサークリーニング	SD/CF	実行
		電源スイッチに連動
クリーニングミラーアップ		開始
イメージダストオフデータ取得		開始
		イメージセンサークリーニング後 開始
HDMI	SD/CF	出力解像度
		詳細設定
フリッカー低減	SD/CF	オート　（初期設定）
		50 Hz
		60 Hz
地域と日時	SD/CF	現在地の設定
		日時の設定
		日付の表示順
		夏時間の設定
言語 (Language)	SD/CF	日本語
		English
縦横位置情報の記録	SD/CF	する　（初期設定）
		しない
電池チェック		–

ワイヤレストランスミッター	接続モード
	送信設定
	プリント
	デバイス情報
	デバイス設定
	接続先選択
画像コメント SD/CF	設定終了
	コメント入力
	コメント添付
著作権情報 SD/CF	設定終了
	撮影者名入力
	著作権者名入力
	著作権情報添付
カメラ設定の保存と読み込み	保存
	読み込み
GPS SD/CF	半押しタイマー
	情報表示
	GPSによる日時合わせ
水準器表示	–
レンズ情報手動設定 SD/CF	設定終了
	レンズNo.
	焦点距離(mm)
	開放絞り値
AF微調節	AF微調節(する/しない)
	個別レンズの登録
	その他レンズの登録
	個別レンズ登録リスト

Eye-Fi送信機能※ SD/CF	有効　（初期設定）
	無効
ファームウェアバージョン	–

※この機能に対応したEye-Fiカードを挿入したときのみ表示されます。

画像編集メニュー

D-ライティング	–
赤目補正	–
トリミング	–
モノトーン	白黒
	セピア
	クール
フィルター効果	スカイライト
	ウォームトーン
	赤強調
	緑強調
	青強調
	クロススクリーン
	ソフト
カラーカスタマイズ	–
画像合成	–
RAW現像	–
リサイズ	画像選択
	記録先スロットの選択
	画像サイズの設定
簡単レタッチ	–
傾き補正	–

ゆがみ補正	オート
	マニュアル
魚眼効果	–
塗り絵	–
カラースケッチ	–
アオリ効果	–
ミニチュア効果	–
セレクトカラー	–
動画編集	始点/終点の設定
	選択フレームの保存
編集前後の画像表示※1	–

※1 1コマ表示モードからⓄボタンを押して画像編集メニューを表示した場合のみ、選択できます。

マイメニュー

マイメニュー登録 SD/CF	再生メニュー
	撮影メニュー
	カスタムメニュー
	セットアップメニュー
	画像編集メニュー
登録項目の削除※2	–
登録項目の順序変更	–
このタブの機能変更 SD/CF	マイメニュー
	最近設定した項目

※2 ［マイメニュー］画面でメニューを選択し、ボタンを2回押しても登録したメニューを削除できます。

Printed in Thailand
6MB12510-02